

日曜日礼拝順序

“恐れず信じなさい”

2019年3月31日 午前11時 南部チャペル

前奏	森田みゆ姉	
頌栄	539	
開会の祈り	Scroggins 由紀牧師	
主の祈り	一同	
讚美	賛美歌7 “主のみいつと	みさかえとを”
祈りの時	Scroggins 由紀牧師	
聖書拝読	一同	
	ヨハネによる福音書4章5-26節	
讚美	賛美歌87A “めぐみのひかりは	わがゆきなやむ”
説教	“主イエスのみことば 5”	Scroggins 由紀牧師
讚美 献金	賛美歌177 “かみの氣息よ	われを医やし” 下竹祐三郎兄
報告 頌栄 祝祷 後奏	541	Scroggins 由紀牧師 森田みゆ姉

(礼拝終了:奉仕開始)

交わりの時 礼拝後 南部チャペル

“イエスは、その話している言葉を聞き流して、会堂司に言われた。‘恐れることはない。ただ信じなさい。’” (マルコによる福音書5章36節)

アフリカ系アメリカ人の人たちは、英語でも独特の言い回しをしますが、面白いと思ったのは、誰かの心に何かを入れる、

(Putting things in someone's mind) という言い方をすることで。日本語では水を差す、という表現がありますが、例えば、誰かが何かをやろうとするときに、疑いを起こさせるようなことを言う、という意味もあります。それは、間接的に、恐れを誰かの心に引き起こす可能性もあるので、通常はネガティブな意味になります。私たちは、特に大人になると、自分の経験や常識に頼ることが多く、知らずに恐れによってコントロールされている場合がありますが、もしかすると他人にも影響を与えているかもしれません。

聖書にもそのような例が出ています。会堂司の娘が病気だった時、彼は主イエスに癒しを願いましたが。主が別の女性の癒しにかかわっている間に、彼は娘をなくしました。人々はそれを知らせ、これ以上、主イエスを煩わせる必要はない、と断定しましたが、主はそのとき、恐れることはない、ただ信じなさい。と会堂司に言われました。そして、子供は死んだのではなく、眠っているだけである、といわれ、子供の父母と供のものだけを連れて、子供のいるところへ入り、少女よ、起きなさい、といわれると、娘は起きて歩き出しました。よみがえり、という人々の常識を覆す業をはじめてされたのです。

恐れを吹聴する人々は、主イエスがされたように、聞き流し、恐れずにただ信じなさい、というみ言葉をもとに、私たちも信仰生活を続けていけますようにお祈りしています。(Scroggins 由紀)

記事: 消息

—陳百合子姉、南部勝牧師、武井里花姉、小坂るみ姉、三縄都美子姉、Chieko Dano 姉、下竹寛子姉、英語部の Kate Whitmore 姉、Ron Barlow 兄、Donna Barlow 姉など、主の癒しを必要とされている方々のために、また旅行をされている方々の安全のためにお祈りください。

お知らせ

—3月31日の午前9時30分より、南部チャペルにて、求道者（信者ではないがキリスト教に興味を持っている）や教会をしばらく離れている人々のために、初心者向けの聖書入門書を用いた集まりを開きます。参加費は無料です。どうぞご参加ください。

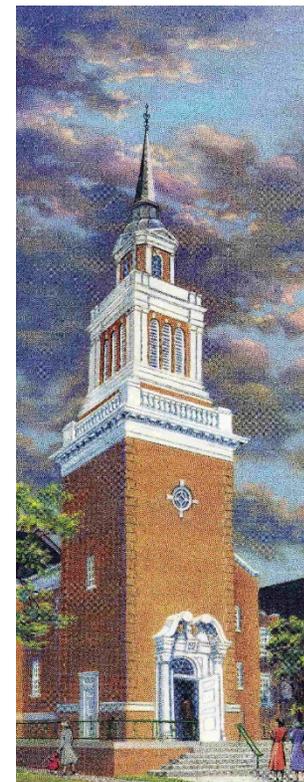
—本日、オルガニストの鈴木兄の休暇のため、引き続き森田みゆ姉が代わりにオルガンを弾いてくださいます。森田姉に感謝いたします。

—4月7日は午後3時から英語部の Michael Ware 牧師の就任式があります。どうぞ皆さんご参加ください。

今週の讃美：主の教えを喜びとし

<https://www.youtube.com/watch?v=hhStPjGditI>

発行：2019年3月27日ノースショアバプテスト教会日本語部
スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)
電話：773-728-4200



週報

第3715号
2019年3月31日

ノースショア バプテスト教会 日本語部
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640
Phone: 773-728-4200
Web: www.northshorebaptist.org